



## 『ありがとう』

校長

### 「子どもが育つ魔法の言葉」

けなされて育つと、子どもは、人をけなすようになる  
とげとげした家庭で育つと、子どもは、乱暴になる  
不安な気持ちで育てると、子どもも不安になる  
「かわいそうな子だ」と言って育てると、子どもは、みじめな気持ちになる  
子どもを馬鹿にすると、引っ込みじあんな子になる  
親が他人を羨（うらや）んでばかりいると、子どもも人を羨むようになる  
叱りつけてばかりいると、子どもは「自分は悪い子なんだ」と思ってしまう

励ましてあげれば、子どもは、自信を持つようになる  
広い心で接すれば、キレる子にはならない  
誉（ほ）めてあげれば、子どもは、明るい子に育つ  
愛してあげれば、子どもは、人を愛することを学ぶ  
認めてあげれば、子どもは、自分が好きになる  
見つめてあげれば、子どもは、頑張り屋になる  
分かち合うことを教えれば、子どもは、思いやりを学ぶ  
親が正直であれば、子どもは、正直であることの大切さを知る  
子どもに公平であれば、子どもは、正義感のある子に育つ  
やさしく、思いやりを持って育てれば、子どもは、やさしい子に育つ  
守ってあげれば、子どもは、強い子に育つ  
和気あいあいとした家庭で育てば、  
子どもはこの世はいいところだと思えるようになる

これは、アメリカの教育者ドロシー・ロー・ノルトが 1954 年に創作した Children Learn What They Live という詩を、石井千春が『子は親の鑑』という題で紹介したものです。私の仕事机の右手前に、いつも見ることができるよう挟んであります。子育てを始めた頃に出会ったものですが、いつしか教育に携わる自分の心得となっていたからです。

今、この詩をお読みになったあなたは、どの文に心が動きましたか？そばにいる子どもに何をしてやりたいと思いましたが？それが子育ての一步だと思います。学校における学級経営に当たります。薄紙を一枚ずつ積み重ねるように繰り返すことで、子どもの身となり成長につながると信じています。子どもの周りにはいる大人がそれぞれの立場で、互いに力を合わせて、「共育(ともに育てる)」する心構えが重要だと考えます。

ですが、この詩に一つだけ足りない『魔法の言葉』があります。それは、『ありがとう』です。後段のような良い姿を見せたときに、すかさず「ありがとう」と感謝されたら、子どもはそれを繰り返したくなります。良い姿を身に付ける最短の道です。

学校は明日から冬休みに入ります。地域での行事やクリスマス、お正月など地域や家庭での行事が続きます。子どもたちに魔法の言葉をかける絶好のチャンスです。成長段階にあった「良い姿」をたくさん見つけてください。また、雪や交通事故等に気を付け、楽しい冬休みにしていただきたいと思います。皆様、どうぞ良いお年をお迎えください。

# 京中「いじめ見逃し<sup>ゼロ</sup>0スクール集会」～5、6年生参加～

生活指導主任

11月28日(火) 5・6時間目、京ヶ瀬中学校で『いじめ見逃し0スクール集会』が行われ、京ヶ瀬小学校から5・6年生の児童が参加しました。

## <集会の内容(流れ)>

- 1 中学生による劇を見る。(テーマは「スマートフォン(SNS)を介してのいじめ」)
- 2 この劇の結末から、登場人物の中で「だれが、最初に行動したらいじめが解決し、主人公・浩が登校できるようになるか」について、各自が自分の立場を決める。(誰が行動を起こすべきかという9つの立場で、9グループに分かれる)
- 3 6年生もグループに加わり、中学生の発表を聞き、自分の意見をまとめ発表の準備をする。5年生は、その討論の様子を参観する。
- 4 質問(討論)では、挙手して自分の考えを発表して積極的に参加する。(6年生も)
- 5 感想発表
- 6 まとめ

## <劇のあらすじ、概要>

主人公・浩は、SNSを通じてのいじめに合い、その結果登校できなくなります。いじめをしたのはクラスメートであり、浩と仲がよかったはずの友だちまで、このいじめに加担してしまうのです。浩の周辺の友だちはいじめの気はないのですが、いじめをしている友だちによる自分たちへのいじめを恐れ、従ってしまったのです。周辺の友だちは心の中では浩のことを心配します。しかし、だれも「いじめはいけない」と言えず、「いじめをやめさせよう」という行動ができないのです。

登場人物にはいじめの側、傍観する側、それぞれの立場で何人かいます。これらの登場人物のどの立場を取って解決を図ることがいいと思うか。子どもたちはこれを明確にして討論に臨みました。

\*中学生の演技はすばらしかったです。



小学生は、あらかじめ劇のシナリオを読み、自分の考えをもって、中学生の劇を見ました。中学生の臨場感あふれるすばらしい演技で小学生は場面に引き込まれ、さらに自分の考えを明確にすることができたと思います。劇の内容は今社会問題にもなっているSNSによるいじめがテーマです。登場人物それぞれの姿、特にいじめを受けている立場がどれだけ辛いかを感じ取り、普段の自分の言葉や行動を振り返ることができたのではないのでしょうか。「ああ、気をつけなければいけないな。」「やってはいけないな」など、討論では、何人もの6年生が中学生に混じり、自分の意見を堂々と発表していました。また、その姿を真剣な表情で見聞きしていた5年生も自分から挙手して意見を発表する場面もありました。

子どもたちは、「いじめはいけない」と頭では分かっている、自分たちの生活の中では「気がついたらいじめだった」こともあるのだと思います。子どもたちにとって、いじめをとらえ直す、とても有意義な機会となりました。



# みんな明るく！みんな元気！京小まつり！

児童会担当

京小児童会行事で、恒例の「京小まつり」が盛大に行われました。今年も、京ヶ瀬幼稚園、京ヶ瀬こども園、駒林特別支援学校の皆さんをお招きし、2年生以上の子どもたちがお店を出しました。ゲームセンターやお化け屋敷、迷路など、誰もが楽しめるお店を考えました。

「京小まつり」は、遊びを通して、いろいろな学年・立場の人たちと関わることができる大切な児童会行事です。お店を開く子どもたちは、お客さんのことを考え、遊びの内容やルールを変えたり、お客さんは、お店の人に感謝の気持ちを伝えたりと相手を思う気持ちが膨らみました。普段関わることがない人とも遊びを楽しむことができたことは、子どもたちにとって、貴重な体験になりました。京小まつりの活動は、望ましい人間関係づくりのエネルギーになっています。



お客さんに伝えるように、劇の見せ方を工夫しました。



2年生は、初めてお店を出しました。お客さんがたくさん来てくれました。

後日、駒林特別支援学校の皆さんから、「お祭りに招待していただき、ありがとうございました。とても楽しく遊ぶことができました。」との子どもたちのメッセージを込めた作品をいただきました。心のこもった作品をありがとうございました。

## 学校評議員の皆様から

11月15日（水）に第2回学校関係者評価委員会を行う予定でしたが、諸事情により中止となりました。そこで、評議員の皆様から、「1学期学校評価報告」（京小だより第6号に掲載）と当日、説明する予定であった今年度11月までの取組の様子の資料とアンケートをお送りし、回答をいただきました。いただいた御意見をもとに、これからの学校教育がさらに充実したものになるよう、今後も努力してまいります。紙面を借りて紹介いたします。

### 【学力向上について】

- ・学び合いの時間を大切にしている京小の授業はすばらしいと思います。先生たちが授業を工夫して進めている様子がうかがえるので、これからもその取組を続けてください。
- ・児童アンケートで国語・算数の授業が分かると回答している児童が90%以上というのはすばらしいと思います。
- ・基礎基本がしっかりと身に付いていてよいと思います。これからも家庭学習は大切だと思います。

### 【豊かな心の育成について】

- ・行事後のアンケートで、「めあてに向かってがんばった」児童が98%もいるのはすばらしい。
- ・学校内の雰囲気にご好感がもてます。子どもたちのあいさつがきちんとできています。どの学年も楽しく活動していると思います。
- ・最近、地域の行事が減ってきています。嘉瀬島では鳥居の竣工式があり、子どもも大人も神様の鯛つりや団子まきを楽しんで見ている様子から、地域のつながりをこれから大事にしていくことが災害時の共助につながると思いました。

### 【健康・体力の改善・向上について】

- ・子どもたちの早起きはよいのですが、就寝時刻が遅いのが少し気になりました。朝、眠そうな子どもたちを見受けます。
- ・県の体力テストで落ち込んでいる種目で、今後、向上に向けての取組を期待しています。
- ・保護者アンケートに「朝食を食べているかどうか」の質問項目を加えてはどうでしょうか。

## 《学習参観・懇談会・PTA 講演会》

12月1日（金）に、学習参観・懇談会・文教委員会主催のPTA講演会を行いました。今回は、2学期最後の学習参観となり、大勢の保護者の皆様から子どもたちの学習の様子をご覧いただきました。お子さんの成長の様子はいかがでしたか。懇談会では、学校での生活の様子や冬休みの学習や生活についてお知らせし、保護者の皆様からは、家庭や地域での生活の様子等、貴重な情報やご意見をいただきました。

PTA講演会では、講師の江口 歩 様から、「黒電話とポケベルはどこへ行った」と題し、ご講演をいただきました。

子どもの言動に対して親としてどのような受け答えをしたらよいのか、具体的な場面をもとに、とても楽しく役に立つお話をしていただきました。

参加者の方々からは、もっとお話をお聞きしたかったとの感想をたくさんいただきとても有意義な時間を過ごすことができました。



### 【講演後のアンケートから】

- ・優しさのシャワーをふりそそがれると安心して、素直に生きられるんですね。子どもからお年寄りまで自分のやりたいことができたなら、自分がいてもいいと実感して生きることができますね。
- ・幅広い活動をされている江口先生のお話はとても軽快で楽しく、考え方や発想が面白く考えさせられました。普段の子育てを振り返ると、知らず知らずのうちに大人の考えに当てはめてしまっていることも多いと改めて感じました。
- ・目線を変える、一步下がる。そのような考えが必要だということを改めて感じました。

## 【1月 主な予定】

- 5（金）学校諸経費口座振替日
- 9（火）3学期始業式
- 10（水）給食開始  
校内書き初め大会
- 11（木）発育測定（低学年）
- 12（金）発育測定（中学年）
- 15（月）発育測定（高学年）  
校内書き初め展（～26日）  
なわとび旬間（～26日）
- 16（火）委員会
- 17（水）コスモスタイム
- 18（木）お話の時間（低学年）
- 24（水）コスモスタイム
- 26（金）コスモス班長縄記録会
- 29（月）ドッジボール大会（昼休み）
- 30（火）委員会  
ドッジボール大会（昼休み）
- 31（水）コスモスタイム

## 【3学期 主な予定】

- 2月 5日（月）学力・元気アップ週間（～9日）
- 6日（火）委員会  
避難訓練
- 7日（水）京中入学説明会
- 14日（水）学習参観日 懇談会  
学校説明会
- 15日（木）お話の時間（中学年）  
学校諸経費口座振替日
- 16日（金）新1年生保護者会  
1日入学
- 23日（金）六年生を送る会
- 27日（火）委員会
- 3月 6日（火）委員会（引き継ぎ）
- 8日（木）お話の時間（高学年）
- 12日（月）地域子ども会
- 16日（金）給食最終日
- 19日（月）授業3限（～20日）
- 22日（木）終業式
- 23日（金）卒業式
- 26日（月）離任式